

# ～単なるもの忘れとは違います～

共催 (医) 三秀会羽村三慶病院  
 申込み・問合せ 事前に、電話で羽村三慶病院リハビリテーション科齊藤・小笠原・伊藤へ ☎57001130 (土・日曜日、祝日を除く午前9時～午後5時)

## つくりだそう 支援の輪

認知症サポーター養成講座の修了者を対象とした「認知症サポーターステップアップ講座」を行います。声掛け演習やグループワークといった理解を深める実践的な内容です。

○認知症の方と家族を支えるために、何か活動できないか？

○地域住民としてできることはないか考えたい。

○認知症に関する知識を向上させたいという方はステップアップ講座に参加してください。

**認知症サポーター ステップアップ講座**

日時 2月24日(土)午後1時～4時(受け付け午後0時45分)

会場 ゆとろぎ2階講座室1

対象 市内在住・在勤で、認知症サポーター養成講座を修了している方

定員 30人(先着順)

費用 無料

持ち物 筆記用具

講師 キャラバンメイト

## 講座プログラム

- (1) 認知症の理解を一步深めよう
- (2) 認知症の方への対応方法を学ぼう (認知症の方と出会う場面を想定した演習)
- (3) 地域住民としてできることは何か一緒に考えよう
- (4) 活動の場を紹介 (認知症カフェでのボランティア活動)

申込み 事前に、電話または直接高齢福祉介護課高齢福祉係へ(土・日曜日、祝日を除く午前8時30分～午後5時)

## つながろう 交流の輪

認知症カフェとは、認知症の方やその家族、地域の方や支援者が集まり、相互交流や情報交換ができる場です。

## 「応援者」から「支援者」へ

### 認知症支援ボランティアとして活躍してみませんか？

ステップアップ講座を受講した方に認知症支援ボランティアとしての活動を案内します。日常の話をしてコミュニケーションを取るなどできる範囲で構いません。一緒に交流の輪を創り出しましょう。

日時 3月16日(金)午後2時～3時30分

会場 はむらオレンジカフェ縁ゆかり

対象 3月16日(金)午後2時～3時30分

分(受け付け午後1時45分)

会場 ゆとろぎレセプションホール

対象 認知症の方・家族・認知症に関心がある地域の方や認知症支援ボランティアの方、医療職・介護職、事業所関係者など

費用 200円(コーヒー代)

プログラム

(1) 音楽を楽しもう

音楽サークル「どるちえ」の皆さんをゲストにお迎えします。

(2) わいわいミーティング

「どんな認知症カフェなら参加しやすい？」をテーマに話し合います。

当日は、認知症地域支援推進員、地域包括支援センター職員が参加します。

認知症に関する困りごとなど相談も受けます。

※直接会場へお越しください。

つながり笑顔に

地域の支えが必要です

地域の理解やちょっとした見守り・声掛けが、認知症の方や家族を支えます

たとえ制度や介護サービスが整ったとしても、大切な家族が認知症になってしまった時の悲しみ、認知症の症状が進み続け、変わっていく姿を見るつらさはなくなりません。隣近所や町内、友人が認知症のことを理解し、見守ることが認知症の方や家族を支えることにつながります。

認知症は誰にでも起こりうる病気であり、誰もが介護者になる可能性があります。認知症になっても、今までどおり、その人らしく住み慣れた地域で、お互いが支え合い、暮らし続けることができるまちを目指しましょう。

問合せ 高齢福祉介護課高齢福祉係 ☎456



①とまどい・否定  
 異常な言動にとまどい、病気に納得できない。否定しようとする。

②混乱・怒り・拒絶  
 本人と、どう向き合ったら良いか混乱する。疲れ・不安・苦しみに襲われる。

③割り切り  
 相談や情報により、理解が進む。なんとか乗り切れるのではないかとゆとりが出てくる。

④受容  
 理解が深まり、認知症の人の気持ちをくみ取れるようになる。

3月7日(水)～13日(火)は

# 羽村市防災週間

未曾有の被害をもたらした東日本大震災から7年が経とうとしています。いつ発生するかわからない災害。その時のために、どのように防災意識を持ち、備えることが必要なのか。市では、東日本大震災の記憶を風化させないよう、3月11日に合わせ羽村市防災週間を設定し、講演会や企画展、防災バस्तゥアーなどを行います。この機会に、家族や地域の防災・減災対策について考えてみませんか。

問合せ 危機管理課危機管理係 ☎217

## 講演会「その時のために」 いわき市の避難所運営から学ぶ要配慮者対策

東日本大震災時に、福島県いわき市で被災し、地元の避難所運営に中心的な存在として携わった佐藤トミ子さんを講師にお迎えし、実際に体験した避難所での生活や高齢の方など要配慮者への対応、課題などについて講演していただきます。あの日あの場所での何が、一緒に考えてみませんか。

**日時** 3月8日(木)午後6時30分～8時  
**会場** ゆとろぎ小ホール  
**定員** 250人(先着順)  
**入場料** 無料  
**申込み** 2月1日(木)から、電話またはEメールで危機管理課危機管理係 ☎217へ

☎s106010@city.hamura.tokyo.jp  
※電話の場合は土・日曜日、祝日を除く  
午前8時30分～午後5時です。  
※当日参加も可能です。

## 企画展 3・11あの日を忘れない

### 東日本大震災

被災地写真の展示(いわき市など)や記録映像の上映、家具転倒防止器具や非常食、1000円防災グッズの展示などを行います。

**日時** 3月7日(水)～13日(火)(3月12日(月)を除く)の午前10時～午後5時

会場 ゆとろぎ展示室

入場料 無料

※直接会場へお越しください。



▲被災当時の様子(いわき市提供)

## 防災バस्तゥアー 公共施設見学会 防災関連施設編

市内の防災関連施設をバス・徒歩で見学します。消防関連施設や備蓄倉庫などを見学します。非常食の試食もあります。

**日時** 3月11日(日)午前9時～正午ごろ(小雨決行)

集合・解散場所 羽村市役所

対象 市内在住・在勤・在学の方

定員 24人(応募多数の場合は抽選)

参加費 無料

申込み・問合せ 2月28日(水)午後5時

(必着) までに、市役所1階案内・3階広報広聴課、市役所各連絡所、各公共施設で配布する申込用紙に必要事項を記入し、郵送・ファクス・Eメールまたは直接広報広聴課広報係 ☎337ヘ 〒205-18601(所在地)

記載不要) FAX 554-2921

☎s102000@city.hamura.tokyo.jp

(直接の場合は土・日曜日、祝日を除く午前8時30分～午後5時)

※申込用紙は、市公式サイトからダウンロードすることができます。

### 見学コース (天候により変更の場合あり)

①	市役所 災害対策本部、ヘリサイン、太陽光発電設備など
②	福生消防署羽村出張所 消防車、装備品、災害時対応など
③	東京都小作浄水場 応急給水施設の説明など
④	多摩川洪水浸水想定区域など 大雨時の情報伝達、避難方法など
⑤	東部地域備蓄倉庫 備蓄物資の説明、非常食の試食
⑥	羽村市消防団第2分団車庫 消防車、装備品、活動紹介など
⑦	富士見小学校 備蓄倉庫、マンホールトイレなど
⑧	生涯学習センターゆとろぎ 防災企画展、施設の防災対策など